

IPv6がもたらす新世界

Windows Vista による新しいエクスペリエンス

- Windows Meeting Space -

自己紹介

- 小野 雄太郎
 - 慶応義塾大学 環境情報学部 学部3年
- Network や Infra Management がメインフィールド
 - Microsoft MVP for Windows Server – Networking, Jan 2004 – Dec 2006.
 - 最近は Virtual Server をはじめとする仮想化技術も
- ほかのユーザ コミュニティでも活動中
 - Visual Studio User Group – Forum Leader
 - Professional Association for SQL Server Japan
- ハンドル名は “チャム&レオ”
 - 実家で飼っている猫の名前をくっつけました

Admintech.jp において

- 設立発起人の一人です
- Website デザインしました
- いま話してます
 - etc

IT Professional 同士がコミュニティで交流して
崖っぷちな日本のIT業界をなんとかしたい!!

IPv6で幸せになれるの？

Windows Vista によって実現、人と人をつなぐネットワーク

そもそもIPv6

- 現在のIP = IPv4 の 32bit アドレスが不足
 - 世界人口*は65億人を突破。すでに 32bit (約42億) でおさまらない
- IPv6 への移行は必須
 - 移行時期は流動的だが、2009-16年頃には IPv4 枯渇か
 - アドレス枯渇とは、サービスを展開できないこと
 - 新しいサーバを立てられない
 - 新しいユーザがネットにつなげられない
 - 枯渇してからIPv6に移行し始めては遅すぎる
- IPv4 と IPv6 は直接通信できない
 - トランスレータ (パケット変換中継機) が必要
- Vista はシステムサービスがすべてIPv6に対応
 - ファイル共有も、プリンタ共有も、最初にIPv6を使おうとする

*世界の人口: <http://arkot.com/jinkou/>

Vistaは何ができるのか

- Vista のターゲットは User Experience 向上
 - 利用者がPCで素晴らしい体験ができることを目指した

People Near Me

- WS-Discovery over IPv6 Multicast
 - IPv6マルチキャストを使って、近隣PCのサービスを検出している
 - IPv6 の Link-Local Address が重要な役割
- 参考資料
 - Vista Collaboration
 - <http://channel9.msdn.com/Showpost.aspx?postid=165133&pvrId=243>
 - Web Services Dynamic Discovery (WS-Discovery)
 - <http://msdn.microsoft.com/library/en-us/dnglobspec/html/ws-discovery1004.pdf>

Windows Meeting Space

- ミーティングに Innovation を
 - ネットワークを活用した新しいエクスペリエンス
- できること: エフェメラルな共有ワークスペース
 - Screen Sharing (Application, Desktop)
 - File Sharing
 - Presentation Sharing
 - Text Messaging

*エフェメラル: はかない, 短命な

DEMO

Windows Meeting Space

IPv4 は世界を変えた。
そして IPv6 は人を変える。

人と人のつながりが変わる

- IPv4は世界の距離を縮めた
- IPv6はとなりの人との距離をなくす
 - Link-Local な Ad-hoc Network の可能性
 - Windows Meeting Space は可能性のひとつ
- 利用者が Creativity を発揮できる世界を

あなたはどう踊りますか？

Vista で、IPv6で。





Thank you!




Questions?

Appendix

TIPS

- Ad-hoc Wireless LAN 利用時は無線チャネルに注意
 - IEEE802.11a 対応機が 11a チャネルで待ち受けすると IEEE802.11g/b から通信できない
- AP Client Separation に注意
 - 無線LANクライアント間の通信を規制する、クライアントセパレーションが有効だと、P2Pで通信できない



この作品は、クリエイティブ・コモンズの表示-非営利-継承 2.1 日本ライセンスの下でライセンスされています。
この使用許諾条件を見るには、<http://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/2.1/jp/>をチェックするか、クリエイティブ・コモンズに郵便にてお問い合わせください。
住所は：559 Nathan Abbott Way, Stanford, California 94305, USA です。